

SPring-8/SACLA コンファレンス 2014 ～ 進化する光が拓く科学技術 ～

開催概要

【開催趣旨】：SPring-8における先端放射光、および、SACLAにおける高エネルギーレーザー光の利用研究の拡大・進化、また、新たな利用研究開拓のために、SPring-8/SACLAの概要、運転現状、高度化並びに利用成果を発信する場として会議を開催する。

【対象】：SPring-8/SACLAの利用研究を検討している研究者・技術者、また、SPring-8/SACLAのさらなる高度利用や新しい利活用を検討している研究者・技術者。

【日時】：2014年12月1日（月）9:30-17:00

【会場】：JPタワーホール&カンファレンス

（〒100-7004 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号）

【参加費】：無料

【プログラム】：

開会

9:30-9:50 開会挨拶 土肥義治（高輝度光科学研究センター 理事長）
挨拶 石川哲也（理化学研究所 放射光科学総合研究センター
センター長）

来賓挨拶 文部科学省

セッション1：SPring-8光源の先端活用の進展

（司会：高輝度光科学研究センター 加速器部門、光源・光学系部門 部門長 後藤俊治）

9:50-10:00 セッションアドレス「世界一安定な放射光源、SPring-8」
後藤俊治（高輝度光科学研究センター）

～ イノベーション創成へ ～

10:00-10:30 講演「放射光複合分析が明らかにするナノクラスターの新規構造」
山添誠司（東京大学、第1回萌芽アワード受賞者）

10:30-11:00 講演「X線光子相関法によるゴム材料のダイナミクス計測と実用材料設計」
岸本浩通（住友ゴム工業）

（11:00-11:10 休憩）

（司会：高輝度光科学研究センター 利用研究促進部門 部門長、
理化学研究所 放射光科学総合研究センター 副センター長 高田昌樹）
～ Solving Problem ring 8 GeV として ～

11:10-11:40 講演「元素戦略による高性能磁石開発の展望」
宝野和博（物質・材料研究機構）

11:40-12:10 講演「抗がん剤開発とSPring-8」
片岡徹（神戸大学）

ランチタイムポスターセッション

12:10-13:40 ポスター：施設紹介、利用案内、萌芽的研究支援課題

セッション2：人材育成プログラム：萌芽的研究アワード授賞式・受賞講演

（司会：高輝度光科学研究センター タンパク質結晶解析推進室 室長 八木直人）

13:40-14:00 SPring-8 萌芽的研究アワード審査委員長による概要説明・講評

14:00-14:15 講演「TBD*」（アワード受賞講演）

TBD*

14:15-14:30 講演「TBD*」（アワード受賞講演）

TBD*

（* アワード受賞者は10月28日開催のSPring-8 萌芽的研究ワークショップで決定予定）

セッション3：次期放射光光源によって拓かれる科学

（司会：SPring-8 高度化検討委員会 委員長 石川哲也）

14:30-14:40 セッションアドレス「放射光施設の世界的動向」

石川哲也（理化学研究所）

14:40-15:10 講演「SPring-8-II 計画として目指すべき光源」

田中均（理化学研究所）

15:10-15:40 講演「ナノデバイス科学が求める光源性能」

小野輝男（京都大学）

（15:40-15:50 休憩）

セッション4：SACLA が拓く新しい科学

（司会：高輝度光科学研究センター XFEL 利用研究推進室 室長 後藤俊治）

15:50-16:00 セッションアドレス

後藤俊治（高輝度光科学研究センター）

16:00-16:30 講演「X線の2光子吸収の世界」

玉作賢治（理化学研究所）

16:30-17:00 講演「シリアルフェムト秒結晶構造解析による生命現象の理解」

岩田想（京都大学）

サマリー

17:00-17:10 熊谷教孝（高輝度光科学研究センター 専務理事）

以上